

新しいお産の現場をめざして： 自宅の近くでお産がしたい！

医師、助産師などの垣根を越えて、より産む女性に優しく、穏やかな出産の場を提供することが、我が国民の100年の未来を考えるとときに大切なことではないか。

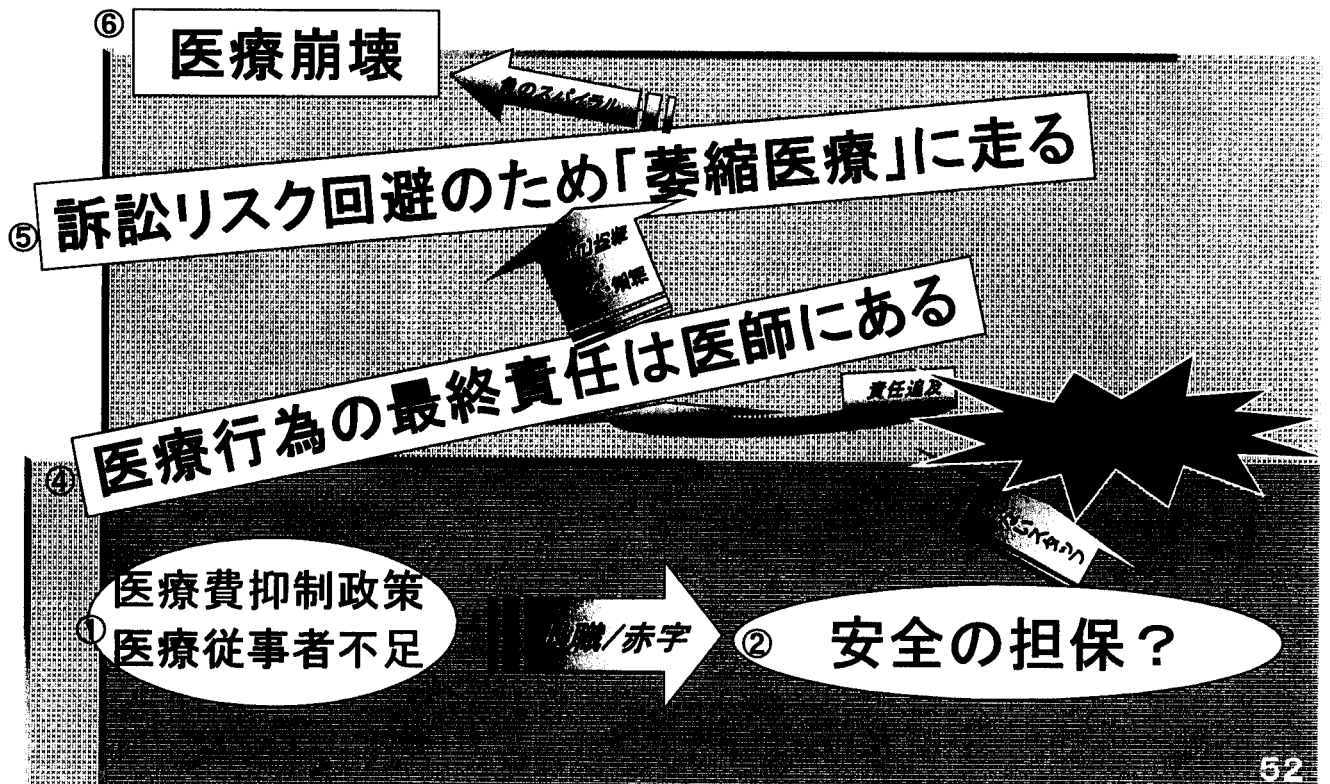
「お産の現場を、マザーズ・センターの提供」
2002年 池田明（産科赤十字病院内産科）

賛同！

50

医療の現場での「負のスパイラル」

①→⑥



52

限りある医療資源(人的/経済的)での
 「安全確保の構築」への方策はあるのか？
 「チーム医療」=多職種協働(スキルミックス)

医療行為に対して多くの目(監視)の存在

「チーム医療」は更なる「安全の構築」に繋がる

安全神話

但し、
 危険のない医療行為は存在しない

安全担保の限界=医療の不確実性

危険を回避する努力はするが、一定の割合で医療事故は起こる

不幸な結果

限りある医療資源の有効活用

